

Cherish trust and create the future.
Asahi Shoko Co., Ltd. sells producer goods that are necessary for manufacturing

THE USER

ASAHI ニュース

旭商工

旭商工株式会社 URL / <http://www.astt.co.jp/>

本社 〒566-0033 大阪府摂津市学園町1-1-26
経営企画室 TEL:072-652-5377/FAX:072-652-5388

滋賀営業所 〒520-3045 滋賀県栗東市高野293-3
京都営業所 〒614-8174 京都府八幡市上津屋八王子123-6
明石営業所 〒673-0016 兵庫県明石市松の内1-12-5



TOTIME



MECT2023の様子

このたびTOTIMEは、国内最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン2025」に出展いたします。おかげさまで2回目の出展となり、日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

会場では、当社の強みである「エンドミルの豊富なラインナップ」と「高品質・低価格」を体感いただけるよう、新商

MECT2025に出展!

品を多数取り揃えてお待ちしております。

PRICESTARシリーズには、防振エンドミル（鉄用・ステンレス用・アルミ用の3種コーティング）を新たに追加。性能とコストパフォーマンスを兼ね備えた製品です。

刃長3D・4Dのラフィングエンドミルは、切削抵抗を抑えつつ送り速度を上げることで加工時間を短縮。さらに、Vカットミル（60度・90度・120度）ロングタイプ、T1ドリル、BASSMILL（刃長3D）など、この2年の新製品を一挙に展示します。

工作機械の高速加工に伴い、超硬エンドミル加工に

おいて「薄い取り代×高速送り」が主流になりつつあります。

今後より一層TOTIME Eでも、こうしたニーズに広がる製品開発を進めてまいります。

また、新たに2名のスタッフが加わり、より多くのお客様の声を伺える体制も整い、更なるサービス向上に努めてまいります。

当日は、製品のご説明を含め、皆様と直接お話できることを楽しみにしております。



第63期を迎えました

代表取締役社長 山下 敦史

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

お陰様で弊社は、2025年8月21日をもって第63期を迎えることができました。

これもひとえに、日頃よりご支援賜っておりましてお取引先各位のご厚情の賜物と、心より感謝申し上げます。

昨年、依然として続く円安基調や地政学的リスクの長期化を背景に、原材料価格やエネルギーコストの高騰、物流の不安定化など、企業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増しております。また、国内においても、少子高齢化に伴う人手不足や、サプライチェーンの分断リスクへの対応など、あらゆる業界において柔軟かつ持続可能な対応が求められております。

私どもが取り扱う機械工具・設備機器においても、各メーカーの価格改定が相次ぎ、納期や在庫の逼迫が常態化するなど、多くの課題が生じております。そのような状況下においても、各取引先様の弛まぬ経営努力により着実な歩みが続けられることに、深く敬意を表する次第です。

こうした複雑かつ不確実な環境においてこそ、私たちはお取引先様との信頼関係をより一層強固なものとし、課題解決のパートナーとしての責務を果たしてまいりま

す。変化の本質を捉え、スピード感を持って行動し、現場に根ざしたご提案を通じて、共に価値を創造していく所存です。

本年度は、引き続きカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを主軸とし、CO₂削減や省エネ・創エネに資するソリューションのご提案を強化してまいります。

また、空調機器やRPAをはじめとした省人化・自動化支援を通じて、より一層の業務効率化と生産性向上に貢献できるよう努めてまいります。

今後とも変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様の益々のご繁栄とご健勝を心より祈念申し上げます。

炭化タングステン製超硬工具のリサイクル推進 ～資源循環と持続可能な製造業の未来に向けて～



近年、製造業界では環境負荷の低減と資源の有効活用が重要な課題となっています。その中でも、炭化タングステン(Tungsten Carbide)は硬度と耐磨耗性に優れた超硬工具の主材料として、多くの工場や加工現場で使用されています。

しかし、タングステンは希少金属であり、限られた埋蔵量しか存在しません。そのため、使用済みのインサートチップやエンドミルなどの超硬工具を回収・再資源化するリサイクル活動は、資源保護の観点からも極めて重要です。

旭商工株式会社では、環境保全と循環型社会の実現に向け、使用済みの炭化タングステン製品の回収活動を積極的に推進しています。

回収された超硬工具は、製造メーカーを通じて精錬・再加工され、新たな製品として生まれ変わります。このプロセスにより、タングステン資源の有効活用と環境負荷の軽減、双方に貢献しています。

当社は、各取引先や製造現場の皆様にご協力いただき、回収ボックスの設置を実施しています。これにより、従来は廃棄物として処分されていた超硬工具を効率的に回収し、資源循環の輪を広げていきます。

今後も「資源を守り、未来を創る」企業として、炭化タングステンのリサイクル活動を通じ、持続可能な製造業の発展に寄与してまいります。

回収ボックス設置のご要望がありましたら、弊社担当営業までお気軽にお申し付けください。迅速に対応させていただきます。

ていただきます。皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。